



苓北町議会だより

きずな

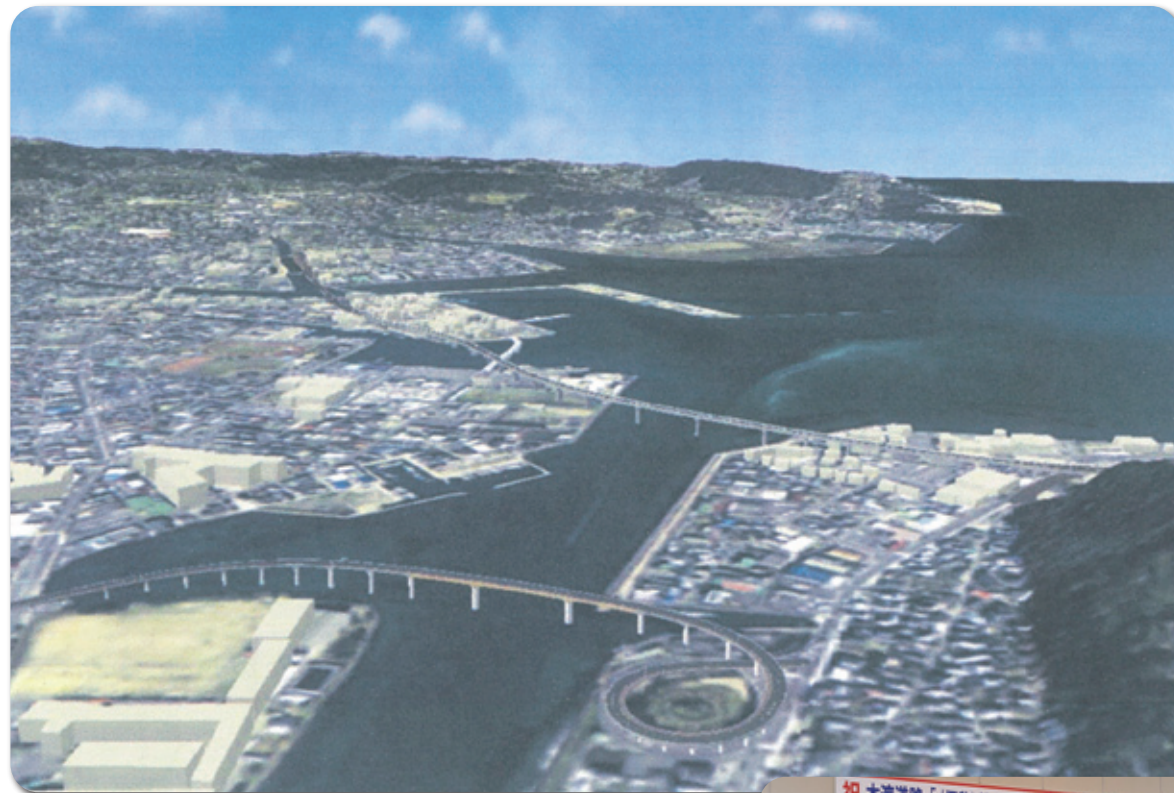


町木「ツバキ」

86

2013年7月22日発行
(平成25年)

●あなたと議会のかけ橋に



「(仮称)第二天草瀬戸大橋」(中央奥)の完成イメージ図

悲願の架け橋、
「第二天草瀬戸大橋」(仮称)
の実現へ



県も積極的に取り組むと挨拶する蒲島県知事

町花「はまゆう」



【主な内容】

- 臨時会 2
- 議員全体会議 3
- 定例会 4～6
- 意見書 7
- 一般質問 8～12
- 傍聴記・ふるさと会 13

※とじて保存しましょう。

議会の主な動き

平成25年4月～6月

4月

- 18日(木) 第17回議会臨時会
- 20日(土) 長崎苓北会総会
- 23日(火) 熊本県への要望活動

5月

- 8日(水) 議員全体会議
- 13日(月) 天草空港利用促進協議会総会
- 14日(火) 三県架橋建設促進期成会総会
- 15日(水) 議員全体会議
- 16日(木) 県町村議会理事会
県市町村総合事務組合臨時会
- 20日(月) 議員全体会議
- 22日(水) 天草広域連合 議会運営委員会
- 24日(金) 議会運営委員会
- 27日(月)～29日(水) 町村議会議長・副議長研修会(東京)

6月

- 4日(火) 県町村議会臨時総会
- 11日(火) 天草陶石研究開発推進協議会総会
- 12日(水)～13日(木) 第18回議会定例会
- 12日(水) 全員協議会・議員全体会議
- 15日(土)～17日(日) 関西ふるさと苓北会総会
- 23日(日) 本渡道路「(仮称)第二天草瀬戸大橋」
事業着手記念式
- 25日(火) 天草広域連合 議会運営委員会
- 28日(金) 天草広域連合 臨時会

議会広報特別委員会

6月12日・18日・26日・28日 7月5日・10日

議事録は『苓北町役場ホームページ』

http://www.reihoku-kumamoto.jp/outline/gikai_v1.htm

で閲覧できます。

次の定例会は
9月です。

皆様の傍聴をお待ちしております。
(6月定例会の傍聴者は37名でした。)

不定期に臨時会が開かれます。



測量基準点埋標式

悲願の架け橋、「第二天草瀬戸大橋」(仮称)の実現へ向け大きな第一歩となる、調査・測量が始まる事となった。6月23日、天草市において、園田代議士、国土交通省の吉崎九州整備局長等、約200名の関係者が参加する中で、事業着手記念式典と蒲島郁夫県知事・地元小学生による、測量基準点埋標式が行われた。第二天橋は上島側の志柿町と下島側の港町をつなぐ1.3キロを、総事業費123億円を投入し、10年後の完成を目指している。

これまで、この、瀬戸大橋周辺では、朝夕の慢性的な渋滞や、災害等で橋が寸断された場合、下天草は孤立するとの懸念が指摘されていた。しかし、この第二天草大橋が完成すれば、交通網の充実のもとより、将来的に天草の観光や経済発展に大いに貢献する事が期待され、天草島民の多くが、1日も早い完成を願っているところである。

議会広報特別委員会

編集後記

第17回臨時会

4月18日(木)

提案された概要は、以下のとおり。

- 承認第29号 (承認) 専決第1号 ● 条例の一部を改正する条例
- 承認第30号 (承認) 専決第2号 ● 国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 承認第31号 (承認) 専決第3号 ● 平成24年度一般会計補正予算(第8号) 8千265万6千円減額し、総額6億6千216万3千円とする。
- 承認第32号 (承認) 専決第4号 ● 平成24年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 2千565万円減額し、総額12億4千991万4千円とする。

- 承認第33号 (承認) 専決第5号 ● 平成24年度介護保険特別会計補正予算(第3号) 3千676万4千円減額し、総額8億3千820万8千円とする。

- 承認第34号 (承認) 専決第6号 ● 平成24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 28万円追加し、総額1億1千29万4千円とする。

- 承認第35号 (承認) 専決第7号 ● 平成24年度水道特別会計補正予算(第5号) 200万円減額し、総額6億4千581万3千円とする。

- 承認第36号 (承認) 専決第8号 ● 平成24年度下水道特別会計補正予算(第4号) 300万円減額し、総額3億1千507万5千円とする。

- 承認第37号 (承認) 専決第9号

- 平成24年度農業集落排水特別会計補正予算(第2号) 46万9千円減額し、総額1千694万9千円とする。

- 承認第38号 (承認) 専決第10号 ● 平成24年度特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算(第3号) 236万5千円減額し、総額4千258万7千円とする。

- 議案第171号 (原案可決) ● 請負契約「防災ゾーン造成工事(1工区)」の締結について 指名競争入札 契約金額 5千134万5千円 (株)カネマツ

討論

反対意見

避難路というAのNo11+1から、AのNo15までの道路は、これの先に計画されている民間の造成事業の通路ではないと思う。2工区広域避難地への利用にこの道路は必要ない。従って、上手の造成事業者が取り組むべきで、町

が負担しなければならない、あるいは負担する根拠になる条例・規則等はない。

よって、この区間にかかる工事費は削減すべき、そして新たな工事費による再入札を実施すべき。よって反対する。

賛成意見

賛成 10人
反対 1人

- 議案第172号 (原案可決) ● 請負契約「防災ゾーン造成工事(2工区)」の締結について 指名競争入札 請負金額 1億1千109万円 (株)長濱興業

討論

反対意見

平面図中、文字1・文字2の記号がある部分は、明らかに本箇所上手の造成地の保護盛土になる。なぜ、町の税金を使ってこの部分の工事をしなければならぬのか納得できない。上手の造成事業者が着手すべき。先程の質問に対する答えも、町が負担しなければならない。或いは、負

担する根拠になる条例、規則等の答えは出てこない。

また、この土羽の天端部分が官民境界となり、土羽は町有地になる。万が一、土羽が崩壊したことにより相手側に何らかの被害が発生した時は、町が対応することになる。

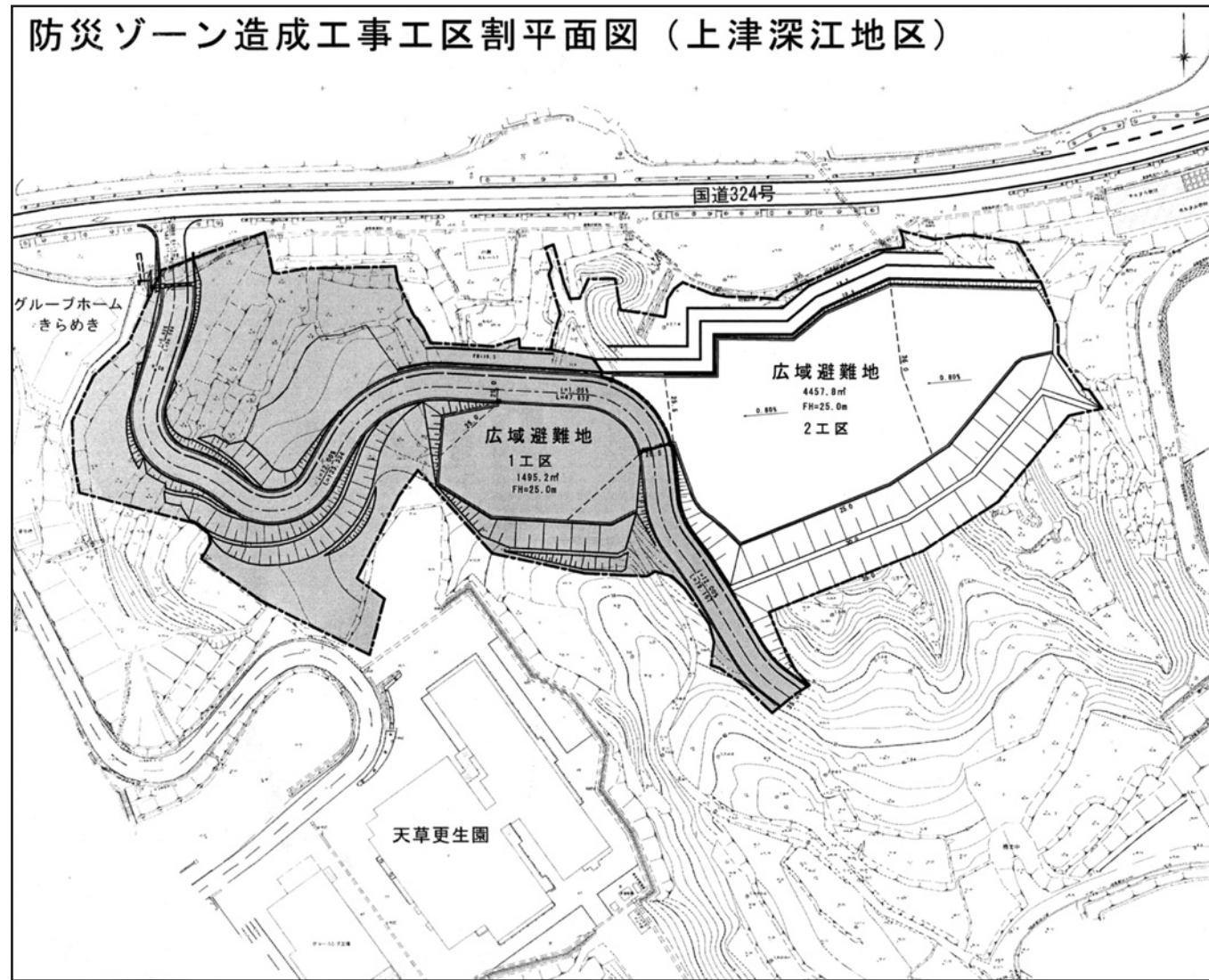
よって、この盛土部分にかかる工事費を削減して、新たな工事費による再入札をすべき。よって反対する。

賛成意見

賛成 10人
反対 1人

- 議案第173号 (原案可決) ● 請負契約「笹尾浄水場基幹整備工事」の締結について 指名競争入札 請負金額 3億3千495万円 大協株式会社熊本支店

- 議案第174号 (原案可決) ● 平成25年度一般会計補正予算(第1号) 1千万円追加し、総額45億959万8千円とする。
- ◎ 志岐小プール防水工事のため。



議員全体会議

5月8日(水)

- (1) 町内視察の実施について ① 坂瀬川グラウンド・備蓄庫
- (2) 防災ゾーン
- (3) 明神山避難所
- (4) 紺屋町避難所
- (5) 富岡避難所
- (6) 鱒泉公園周辺
- (7) 笹尾浄水場
- (2) 苓北町政治倫理条例(案)について
- (3) 各常任委員会合同視察について

5月15日(水)

- (1) 苓北町政治倫理条例(案)について
- (2) 各常任委員会合同視察について
- (3) その他 ① 町内視察のまとめについて
- (2) 反問権について
- (3) 苓北町暴力団排除条例について

5月20日(月)

- (1) 苓北町議員報酬の取り扱い

全員協議会

6月12日(水)

- (1) 九州電力海域地盤調査の結果報告について(説明)
- (2) 遮水性を持つ地層(粘土質)である。
- (3) 海底部には粘土質の地層が連続して分布している。
- (2) 志岐漁港臨港道路整備事業の概要について(説明)
- 浜之町海岸500m・明神山海岸270m。
- (3) 都呂々港湾改修事業の概要について(説明)
- 北側防波堤80m及び南側防波堤186mの改修を行う。

平成 25 年 6 月 14 日

衆議院議長 伊吹文明様
参議院議長 平田健二様
内閣総理大臣 安倍晋三様
財務大臣 麻生太郎様
総務大臣 新藤義孝様
内閣官房長官 菅義偉様

苓北町議会

議長 倉田 明

地方交付税削減に対する意見書

2013 年度地方財政対策は、地方が強く訴えてきた一般財源総額確保の要請に応え、緊急防災・減災事業や地域の元気づくり事業の需要の積み上げや、地方交付税の別枠加算が確保されたものの通常収支分の地方交付税が削減されたところである。

緊急経済対策や大胆な「15 ヶ月予算」の円滑かつ迅速な実行により、国と地方が協同して地域経済の活性化に取り組もうとしている一方で、この 10 年あまり国をはるかに上回る地方の行財政改革の努力を評価することなく、国家公務員の給与減額支給措置に準じて地方公務員の給与の削減を求めると共に、それを前提として地方交付税を削減したことは、財政力の弱い自治体ほどその影響を大きく受け、「地方経済の再生なくして、日本経済の再生なし」と国と地方の共通認識からも極めて問題である。地方公務員給与の削減は、中小・地場産業で働く労働者にも影響し、地方経済の疲弊を深刻なものにし、「デフレ経済」に逆行する。

本来、地方公務員の給与については、地方自治の本旨の下、地方議会や住民の意思に基づき、自主的に定められるものである。国が地方公務員の給与削減を強制することは「地方自治の本旨」の根底に関わる問題であるとともに、地方分権に逆行するものである。

ましては、地方交付税を利用しての削減を要請することは、地方の固有の財源という性格を否定するものであり、地域間の財源の均衡を図る地方交付税の目的からして断じて行ふべきではない。

よって、国会及び政府におかれては、次の事項に実現について強く願望する。

記

- 1 地方分権の推進、地方税財源の確保・充実に逆行し、地方との十分な協議を経ないまま、地方公務員給与費に係る地方交付税を一方的に削減する今回のような措置は二度と行わないこと。
- 2 本来、地方公務員の給与は、地方公務員法により個々の自治体の条例に基づき、自主的に決定されるものであり、その自主性を尊重すること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

議案第175号 **（原案可決）**
● 苓北町職員等の給与の臨時特例に関する条例
《提案理由》 地方公務員の給与と改定について、国から強い要請を受け、給与減額支給措置を実施する臨時特例条例を制定する。
平成25年7月1日から平成26年3月31日まで
◎ **町長・副町長・教育長**（給与・期末手当）
条例第2条に定める額から当該額に6100を乗じて得た額を減じた額。
◎ **一般職の職員**
（2級以下） 2.0100
（3級以上） 5.7100 他
議案第176号 **（原案可決）**
● 苓北町議会議員の議員報酬の臨時特例に関する条例
平成25年7月1日から平成26年3月31日まで
◎ **議会議員**
（報酬・期末手当）
苓北町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例に定める額から、当該額に6100を乗じて得た額を減じた額。
議案第177号 **（原案可決）**
● 平成25年度一般会計補正予

算（第2号）
歳入 歳出それぞれ468万5千円を減額し総額45億491万3千円とする。
◎ **主な内容**
歳入 地方交付税の減額。
歳出 職員等の給与、議員報酬を減額する特例に関する条例の制定による減額。
議案第178号 **（原案可決）**
● 平成25年度水道特別会計補正予算（第1号）
歳入 歳出それぞれ70万5千円を減額し総額2億7千313万3千円とする。
◎ **主な内容**
歳入 一般会計からの繰入金の減額。
歳出 職員等の給与を減額する特例に関する条例の制定による減額。
議案第179号 **（原案可決）**
● 平成25年度下水道特別会計補正予算（第1号）
歳入 歳出それぞれ48万6千円を減額し総額3億2千97万6千円とする。
◎ **主な内容**
歳入 一般会計からの繰入

金の減額。
歳出 職員等の給与を減額する特例に関する条例の制定による減額。
議案第180号 **（原案可決）**
● 平成25年度特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算（第1号）
歳入 歳出それぞれ3万6千円を減額し総額4千915万2千円とする。
◎ **主な内容**
歳入 一般会計からの繰入金金の減額。
歳出 職員等の給与を減額する特例に関する条例の制定による減額。
議案第181号 **（原案可決）**
● 請負契約（志岐漁港海岸保全施設整備工事）の締結について
指名競争入札
契約金額
5千44万214円
坂瀬川 双川建設(株)
◎ **概要**
志岐漁港海岸（釜海岸・事業種別Ⅱ高潮）
緩傾斜護岸・施工延長

49.2mの終点部設計変更による請負契約額の増額。
当初請負金額
4千798万5千円
議案第182号 **（原案可決）**
● 請負契約（苓北中学校屋内運動場他太陽光発電工事）の締結について
指名競争入札
契約金額
5千169万1千5百円
天草市 (株)九電工
天草営業所
◎ **概要**
苓北中学校体育館屋根に太陽光発電施設を新設。
30・24kw
富岡小学校校舎屋根に太陽光発電施設を増設。
16・80kw
目的・非常時用電源及び、環境教育推進のため。
同意第12号 **（原案同意）**
● 固定資産評価審査委員会委員の選任について
坂瀬川 西田克典さん
同意第13号 **（原案同意）**
● 固定資産評価員の選任について
志岐 荒木広之さん

陳情等文書表

平成25年5月24日現在

受理年月日	番号	件名	提出者住所氏名	結果
H25・5・21	第25号 情	違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書	岐阜県関市向山町3丁目2-6 西村麗子	議員配布
	第26号 情	母（朱春菊）が中国で不法に逮捕されている件に関する要望		

諮問第3号 **（原案同意）**
● 人権擁護委員の推薦につき意見を求める事について
坂瀬川 錦戸勝彦さん
請願第4号 **（原案採択）**
● 地方交付税削減に対する意見書採択の請願
請願者 苓北町職員組合
執行委員長 長船健二

紺屋町・明神山海岸道路 完成はいつ!!



山本政人 議員

町長 本年度より着工し
完成は平成28年度

事業の概要は、紺屋町・明神山海岸地先の道路625m、三会川河口の橋梁約43m、志岐川河口の橋梁約47m、浜の町海岸背後の道路約500mを建設するものである。全体事業は、約9億円で平成28年度完成を目指し計画している。本年度は、24年度繰越事業費3億円と現年度当初予算の5千万円で事業を進めている。

①紺屋町・明神山海岸は本年度から着工し、公有水面埋立て許可が必要な箇所もあり、竣工は28年度の予定。
②橋梁2ヶ所については、今年度調査設計を実施し、平成27年度竣工予定。



富岡方面から見た明神山・紺屋町海岸

③竣工後の景観については、紺屋町・明神山海岸既設護岸と同様な「重力式護岸」内側に幅員5mのアスファルト舗装と、0・5mの側溝を布設し、既設護岸との間は埋立ての計画。
④防潮林植栽については公有水面埋立て申請や、環境アセスメント作成など、難しい面がある。

⑤釜地区の国道への取付道については、町単独事業として取り組むことになり、町道浜の町線までの接続となる。竣工は、現在整備中の志岐漁港海岸保全事業が終了する平成27年度以降の予定。

○財政の更なる健全化の為に公共施設の 年次的な改修計画の策定は

町長

学校の体育館や笹尾浄水場など、大きな公共施設の改修については、振興計画に盛り込んで実施しているが、計上されていないものもある。25年度末までの計画で「新公会計制度」の構築を進めており、現在、公共施設を含めた道路、港湾など町が持つて

いる全ての資産を整理しているところである。これができること、資産の評価を知ること、将来の資産更新必要額の情報を加味することができるので、中長期的な施設の維持管理および更新計画を策定することができ

第18回定例会(6月12日水) 一般質問(5議員登壇)



浜口雅英 議員

一 平成24年度第10回定例会から、第12回定例会までの取り組み、対応について。

これまでの定例会で「検討する」等という町の回答があったものについて、その後の取り組みを質問する。
(一)24年3月、第10回定例会から。

質 1 公共施設の維持管理。
町長 山本議員に答えたので、省略。
質 2 道路網の現況点検。

町長 24年度実施した補修の内訳は舗装、路肩、排水等が91。白線復旧等、4。側溝等14。倒木伐採、土砂撤去等、47。計156か所。改良等必要な路線は年次計画により予算に反映させている。

再質問 里道の管理は監査委員の指摘事項。調査し、使われていない里道は、売却も視野に入れて適切な維持管

理を。
土木 補修の要望等あり、1件当たり20万円で、執行している。更に適切な維持管理に努めていきたい。
質 3 県管理河川等の補修。

町長 県は、護岸は岩盤で強固であり、河川改修で対応できないという回答。別の事業でも、対応出来ないということであった。対応出来る別事業が無いが、県とよく相談を続けて要望を行う。

再質問 上津深江川の左岸は、樹木が河川の中央まではみ出している。住民は、大雨の時、土手が一緒に流されるのではという不安を持っておられる。また、左岸の上部には数十軒分の墓石がある。崖側の墓には、コンクリート製の塀が有るが、一部に亀裂が出ている。再度、地域住民の立ち会いで、現地調査をしては。

町長 この件は、1回でダメなら2回。担当の県の理解がいただけるような説明等、地域の方とも、その条件が、加算できるようなものがあったら相談をし、根気よく打ち合わせをしていきたい。
(二)24年6月、第12回定例会から。

質 1 海岸の磯焼けと、漁業振興策及び海岸保

全のための漂着物対策。最近、魚が捕れないという話を聞くが、事業効果は目に見えてくるか。

町長 顕著な効果は確認していない。漁民の強い要望で始めた事業なので、様子を見ていきたい。漁協は、今のところ東海岸でのアサリ養殖は考えていない。暫くは、自然の再生を見ていきたい。海岸線の清掃の取り組み団体等のボランティアにより実施している。磯焼け問題は、これまで通り県、九大実験所等、専門家に尋ね、解決していきたい。

質 2 海岸高潮対策。現状把握に努め県に要望活動をしている。とあつたが、要望活動はどの様な内容か。

町長 都呂々港の越波には、港湾整備事業が採択された。釜海岸は、志岐漁港海岸高潮対策により、高潮対策工事を行っている。越波の被害対策は、引き続き関係機関へ要望活動を行っている。

二 平成24年度補正予算 事業の進捗状況。

質 増額補正された各事業毎の取り組み、進捗、事業実施に当たっての課題等はないか。

町長 事業負担金を除き、残りの事業を繰り越して今年度完成するよう進めている。取り組み、進捗状況は、個々に異なっており、一覧表を配布した。この表で答弁に代える。

再質問 志岐中央線舗装は、沿線住宅へ道路冠水が浸水する恐れがある。配慮して欲しい。

土木 一部路肩が路面よりも高い所があり排水が乗らない現場があることは承知している。十分捉えて実施していきたい。

再質問 都呂々港防波堤嵩上げ事業返し波対策を、地域住民、漁業関係者と協議したか。

土木 地元の住民の方、漁協の方へ説明会をしたい。志岐漁港海岸及び富岡港臨港道路へのアクセス道路整備

再質問 志岐漁港海岸保全区域に三会川河口も、志岐川河口も入っている。国、県と協議し、河口部の堤防強化、高潮対策を取り入れられないか。

農林 河口付近が、低いというのは地元から聞いています。今後の整備計画の中で計画を立てていく必要がある。

再質問 住民の不安解消のための施策を進めて欲しい。

再質問 終点部の東方向へ、約80mは現状のままのようだ。複数軒住宅も有る。何らかの対応をすべき。

農林 建設海岸は農林水産業では出来ない。

**三 曲崎潮害防備保安林
堤防の維持管理。**
町長 破損は2箇所現地の確認をしている。堤防は町が管理をしているので、早急に補修を行いたい。

四 有害鳥獣の被害防止 対策。

町長 4月、5月のイノシシによる被害は把握していない。施設設置補助金は6件で、16万1千円。捕獲頭数、28頭。カラスの被害は、2件の他受けてない。カラス被害を猟銃で防除を希望の場合は、適当と判断した場合。

再質問 被害防止対策は、6月7日の読売新聞、山口県萩市の取り組みが掲載されていた。農家の耕作意欲が削がれないよう積極的に進めて欲しい。タヌキの被害が出ている、これの撲滅に取り組んで欲しい。



大仁田藤男 議員

町長 平成25年度について
も、単県要望事項として平成24年度に引き続き伐採・除去の要望を行う。

問 2. 伐採完了部分に私有地があり、その部分は川幅が狭くなっている。又、護岸の現状は自然石積み

問 1. 河川敷の竹木から陣内橋の約半分が完了、残り陣内橋までの継続実施をお願いする。

志岐川整備について
この件は、これまで数回にわたり質問したが、今回は次の3点について尋ねる。

町長 私有地のある箇所は川幅が狭くなっている。前後の断面と比べて狭まることは流量上ネックとなるので拡幅については、用地購入の取り扱い、護岸整備等について要望する。

い。用地買収も含めた計画的な護岸整備をお願いする。

問 3. 志岐橋下に設置してある井出（堰）と右岸底部の補強部分の底部が、海水の干満等により洗掘され

河川水が下部から漏水している。普段は井出を利用した貯水で防火用水機能の復活が望まれる。志岐橋周辺は民家が密集しており、早急な対応をお願いする。

町長 井手堰の補修については、天草地域振興局の担当課に確認した結果、以前は利水のための防潮堤であったが、現在は利水としての目的では設置していない。志岐橋橋梁の床止めの役割として河川管理施設上の取り扱いとなっており、早急な対応を

志岐ダム本管の敷設替工事について
志岐ダム完成から35年経過し本管老朽化に伴い、県営特定農業用管水路特別対策事業が平成21年度に採択され、総事業費は23億3,200万円



志岐川

で平成22年度から鋳鉄管の敷設工事が行われている。この事業は、農業経営の安定及び施設の維持と石綿管の撤去が目的。アスベスト撤去対策事業として事業費に対する補助率は国50%、県35%、町10%、土地改良区（受益者負担）が5%と高補助率で設定され、

町長 平成24年度までの工事進捗状況は、事業量ベースで80%の管敷設を完了しており、今年度は、国の経済対策予算1億9,700万円の事業費で平山地区の新管敷設及び各工区の新管への繋ぎ込み等の工事を実施することになっている。

町長 受益者賦課金の終了時期は、「各年度の借り入れから20年の年賦償還とする」と土地改良区総代会で承認されているので、平成27年度末から20年後の平成48年度となる予定です。

問 3. 受益者賦課金の終了時期は何時か

町長 供用開始の時期は、本年度新管の繋ぎ込み工事が完了すると、城山地区の一部を除き供用開始できる予定です。工事完了時期は、当初計画どおり平成27年度末としている。

問 2. 今後の計画（供用開始・工事完了時期）について



錦戸久幸 議員

大師山公園広場への町道新設を!

現在の通路は諸事情で町道に格上げできず幅員が狭いままで車の通行に不自由を感じている。ここは防災上、町の2次避難所に指定しており、この広場の先には坂瀬川水道の配水池もある。管理上別ルートでの町道新設を早急にお願いしたい。

町長 この道路には平成23年から24年度にかけガードパイプ等の整備をしました。

時期は定かではありませんが以前、町道富貴迫線から大師山公園に町道の新設を計画された折、勾配が急であること、道路用地の確保が困難であったこと等により実現しなかったと記憶しています。

今後、別ルートの新設が可能なのか地域の皆様の意見をお聞きし検討研究したい。

再質問 この件について既に複数回要望済み。先だつての坂瀬川地区区長会との懇談会の席上でも要望されたところ。ルート沿いを歩いてみると一部に急なところがあるので法線を変えることで可能と思われるので検討を!

町長 ご指摘のとおり担当者がよく現地を精査しまして検討したい。

問 平成15年5月には第1回地域資源活用調査検討委員会を立ち上げ、まだ結論が出ない時期の平成16年8月には第1回安全性周知公告委員会を設置された。両委員会ともかなりの回数が開かれた。

この頃の説明によると、苓北発電所から出る石炭灰はこれまで「福岡の方のセメント会社」にトン当たり5千円の処分費と運賃をかけて処分している。

灰の処理が地元でできれば、その分九電も運送費を削減できて良いし、地元で取り組む企業にトン当たり5千円の処分費と雇用が生まれ、九電も町も良かつですよ!と説明があり現在に至っている。

二つの委員会関連の公金支出の合計はいくら?

また、この事業の町税収の貢献はどうなっているの?

町長 地域資源活用委員会 5回
安全性周知公告委員会 9回
歳出計 207万5千528円3角
補助金 27万4千656円7角
町持出 180万8千716円
平成20年度からのモニタリングは継続しており24年度までの合計額 97万1千370円を加えると10年間で189万8千086円の支出

企業の土地使用料は、平成16年度から年11万5千650円、9年間の合計額104万8千500円を歳入。

現在の従業員数が11名、下請の従業員10名で雇用に貢献。

町長 法律の範囲内で厳しい環境基準をクリアしていることが我々のよりどころとしている。

また莫大な金と言われるが九州電力と企業のやりとりの中での金です。

苓北町のメリットは工事用土を山から持ってくるよりも安価で、ACIIを使うと液状化も安心です。



大師山公園広場

傍聴記



高橋正美さん
(志岐)

志岐地区
女性の会で
は、毎年六
月に、議会
傍聴を計画
しています。

はなかなか足を踏み入れることに勇気が
いる議会場ですが、今年度も、六月十二
日に九名で傍聴をさせていただき、私達
町民が「安心していきいきと暮らせるま
ちづくり」を目指して、町政が行われて
いることを、実感いたしました。

議員の方々は、質問事項の内容等よく

調べておられることに感心いたしました
が、役場職員、議員、傍聴人と多数いる
議会場において、質問者と答弁者の間で、
やや個人対個人の会話であるような場面
も見受けられ、質問内容が理解できなか
ったり、聞き取れない部分もありました。
定例会の報告は、広報「れいほく」や「き
ずな」でも知ることはできますが、町民
それぞれがより町政に関心を持つことも
必要かと思いました。

町長はじめ、町議会議員の皆様、並び
に町職員の皆様には、これから私達町
民のために、御奮闘下さることを御期待
申し上げます。

4月20日(日)、長崎
市のホテルニュータンド
で長崎梶北会の総会が開
催され、議会から倉田議
長、野田議員、浜口議員、
田嶋議員の4議員が参加
しました。

総会は、約70人の参加
の中、座間義人さん(富
岡)の進行により、諸谷
篤生会長(富岡)の主催
者あいさつに
始まり、中村
法道長崎県知
事、田上富久
長崎市長(代
理浦瀬経済局
長)、田嶋町
長、倉田議長
の来賓あいさ
つ、田嶋主幹
の梶北町紹介
の後、宮崎哲
郎さん(富岡)
の24年度事業
報告、25年度
活動計画。林



第22回「関西ふるさと梶北会
総会」総会が6月16日(日)午
前11時から大阪リバーサイド
ホテルに約160人が出席し
て行われました。議会からも
倉田明議長、山下時義議員、
大仁田藤男議員、松野重幸議
員が出席し、町のPR、近況
等報告し、盛会なうちに閉会
しました。



神崎公顕 議員

○自らの設計を否定し、公金を 違法支出？ ○前代未聞 職員のチェック 全く機能せず

問 紺屋町地区避難地設
置工事設計発注におい
ては、財の尾宅地造成工事を
教訓に議会からの指摘事項も
取り入れ事前に(株)エコアッ
シユ等と十分協議を重ねられ
たと思います。契約書が協定書
は取り交わしてありますか？

町長 事前協議はしており
ません。また(株)エコア
ッシユと個別で契約書や協定
書も取り交わしておりません
が製品の仕様書や参考見積は
いただいております。

問 避難所の施設は石炭
灰を主原料とした液体
化個化工法によるACⅡを
5、781・3㎡・面積32
4㎡(避難可能な人員260
人)・高さ12mの埋立工事を
することになっているがこれ
によって(株)エコアッシユに九
電より産廃処理費として1㎡
当たり5千円支払われる。町
の埋立工事は現場打設費用全
てで1㎡当たり500円で施
行していただけることに間違
いないか。

町長 ACⅡの打設費用
は、1㎡当たり500
円で積算しております。

問 6社の指名工事入札
参加者はそれぞれ設計
仕様書を見て作業工程表を添
付後入札に参加された。設計
での材料運搬には町道を利用
し、現場打設の方法は超ロン
グアームバックホウとなつて
いた。設計金額は32、36
0、050円で、落札額は2
8、486、500円でした。
工事は全てこの落札額で完成
しなければなりません。ここ
ろが町は落札後、材料搬入が
高所までスムーズに行われる
ようにと購入土2、096㎡・
3、361千円を増額し、仮
設道を新たに作った。これは
落札後の変更であり、町民は
もとより入札参加者の信頼を
も損なう違法行為で、公金の
不正支出ではないか。

ですが、初めてのケースであ
り設計者も発注者も不慣れな
ところがあつたようです。違
法行為ではありませんが、ご
意見・ご指摘を真摯に受け止
めて、今後の工事等に活かし
ていきたいと考えております。

問 行政は全て法律に基
づき公正公平に事業を
執行しなければなりません。
感じるのは常識と知性の欠如
である。違法と感じない、町
の財政を考えた取り組みその
ものに疑問を感じます。総務
課長・副町長は決裁をされた
が正当な行為と思われるか考
えを伺いたい。

総務課長 正当であると思ひ決
裁しました。

問 土羽ブロック施工に
伴い仮説足場設置費を
931千円増額している。こ
れも落札後の変更で違法行為
ではないか。

町長 足場工につきましては
は、当初から必要とい
うことでしたが、一般的には



紺屋町避難所建設状況(平成24年3月頃)

擁壁工には計上しないため計
上していなかったようです。
しかし、安全確保のため指示
をしたところです。

問 工事が完了し、仮設
道の購入土2、011
㎡を廃土するため245千円
増額している。これも落札後
の変更で違法行為ではないか。

町長 廃土した後の整地が
必要であるため、整地
工を追加した。

問 町の監査員から指摘
事項はありませんでし
たか。

町長 ありませんでした。